



市議会だより

ひらかわ



令和にかがやく 平川市のたからもの

平川市立小和森小学校のみなさん



学校の先生より

本校の教育目標「笑顔いっぱい 夢に向かう 小和森っ子」のとおり、すくすくと成長している小和森っ子。全校児童287名、「㊦心優しい子」「㊧わくわく学ぶ子」「㊨もりもり元気な子」「㊩志や夢をもつ子」を目指し、家庭や地域の皆様と連携しながら教育活動を展開しています。

令和4年
12月定例会

第69号

令和5年(2023年)
3月15日発行

令和4年
12月定例会 (12/2~12/20...19日間)

[本会議] 12月2日・20日...議案審議
12月7日・8日・9日...一般質問

[常任委員会]
12月13日 総務企画・建設経済・教育民生

Contents 主な内容

- 一般質問 2
- 副議長選挙 7
- 議員研修・所管事務調査報告 ... 8
- 議決結果 9
- 議会あれこれ 10

市民への経済支援

生活に困っています

はらた 原田 あつし 淳 議員



議員 昨年度は福祉灯油として、国の交付金を財源に、住民税非課税世帯に1万円、生活保護世帯に8千円を給付した。現在、全国的に光熱費や食料品の価格が上昇していることから、今年度も実施できないか伺う。

答 冬季の生活困窮者世帯の経済的負担軽減を図るため、当市では、独自の財源で、昨年度に引き

続き、住民税非課税世帯に1世帯当たり1万円を給付する予定です。

議員 非課税世帯と同様に生活に困窮していると思われる均等割世帯^{※1}にも、市独自で支援を行う考えはないか。

答 国では、電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金として住民税非課税世帯に5万円を給付していますが、当市では、

その給付金の対象とならない均等割世帯についても、1世帯当たり5万円の給付を行います。

議員 水道の基本使用料金も減免できないか。

答 当市の水道企業の経営体は2つの水道企業団にまたがっており、大鰐町との調整も必要なことなどから、減免については見送りたいします。



続く燃料高により、引き続き市の支援が必要です。

※1 均等割世帯

住民税の均等割のみ課税された方で構成されている世帯。または均等割のみ課税された方と非課税の方で構成されている世帯。

平川市の今とこれから

一般質問



今回は10名の議員が質問しました

平川市のいろいろな課題等について、議員が市に考えを聞くのが**一般質問**。全質問項目は下表のとおりです。議会だよりでは、質問した議員ごとに1項目を抜粋・要約してお知らせします。

詳細は平川市議会
会議録へ



区分	質問事項	質問議員	ページ
市の姿勢・まちづくり	市職員について	原田 淳	
	尾上庁舎の利活用	工藤 貴弘	P.3
	人口減少と跡取り不足問題	石田 隆芳	
	財務書類の作成と活用	葛西 勇人	P.4
	毎戸への商品券配布	工藤 竹雄	P.4
	新庁舎について	工藤 竹雄	
	AI、RPAの活用	中畑一二美	
	市職員の自己啓発	中畑一二美	
	インボイス制度	齋藤 律子	P.6
	尾上庁舎の利活用	齋藤 律子	
産業・観光	にぎわい創出	大澤 敏彦	P.7
	新庁舎の駐車場	大澤 敏彦	
	農業振興地域整備計画	工藤 貴弘	
	もてなしロマン館	石田 隆芳	P.3
	令和4年米作り	佐藤 保	
教育・福祉・医療	企業誘致	大澤 敏彦	
	市民への経済支援	原田 淳	P.2
	子ども医療費給付制度拡充	工藤 貴弘	
	スポーツ振興	佐藤 保	P.5
	第8波への対応	佐藤 保	
	教員の働き方改革	山谷 洋朗	
	学校再編	山谷 洋朗	P.5
	リトルベビーハンドブック	中畑一二美	
	児童等送迎車運行モデル事業	齋藤 律子	
	安心・安全	危機管理	葛西 勇人
AED		中畑一二美	P.6
平川市地域防災計画		齋藤 律子	

もてなしロマン館



集客数向上の工夫を

いしたかよし
石田隆芳 議員

議員 もてなしロマン館の集客数向上のため、レストランや直売所の面積を拡大し、新たに生鮮食品の販売などを行うことはできないか。

答 同館の業務内容や利用方法は条例で規定されているため、利用形態の変更には条例改正が必要となります。ロマン館の在り方については、現在実施中の平川市産業振興に

係る基礎調査の結果を踏まえ、条例改正も含め検討してまいります。

議員 ロマン館に隣接する盛美園や猿賀公園などと一体化したイベント等を開催する考えはあるか。

答 近年、観光協会を中心にイベントが盛んに行われているところで、さらなる誘客促進のため、市では観光協会と協力し、当市の観光資源

を生かす方法を検討してまいります。

議員 平川市の良さをアピールするため、猿賀公園の見本庭園を整備すべきでは。

答 見本庭園は尾上町造園協会が平成15年に整備し、これまで維持管理してきましたが、当時の設置業者の廃業などで維持が困難となったことから、今後撤去する予定です。



猿賀公園、盛美園に隣接するもてなしロマン館

尾上庁舎の利活用



市民と十分な議論を

くどうたかひろ
工藤貴弘 議員

議員 令和4年4月に尾上つばにわレターが発行され、尾上庁舎の利活用に対する市民の関心が高まっている。令和7年度に新しい利用形態でスタートする予定としているが、現在の進捗状況は。

答 今年度は検討会議を8回実施し、3つのコンセプトのうち「尾上図書館の機能拡充」について、市民や利用者を対象とし

たワークショップ等を行いました。残りの「子どもや親子が集える場所」「市民が周りに伝えたい魅力的な場所」については、今後、専門家を含めたワークショップや市民有識者を含めた検討会議を開催し、ご意見をいただきながら、引き続き検討を行います。

議員 尾上庁舎は尾上地域の中心にあり、周辺に

は盛美園、猿賀神社、商店街等がある。庁舎の利活用に当たり、地域の事業者や施設等との連携により、にぎわいが創出されると考えるが、市の考えは。

答 事業者との連携は現在のところありませんが、庁舎へ訪れた方が盛美園等へ立ち寄るなど、集客促進や情報発信をできるような施設を目指します。



ワークショップの様子「尾上図書館の未来をみんなで考えよう」



財務書類の作成と活用

財政基盤を強化するために

葛西 勇人 議員



議員 市では、現行の地方公会計では見えにくい減価償却費などのコストを総体的に把握する財務書類を作成していると思うが、その公表時期はいつになるのか。

答 年度末までに公表できるよう、作業を進めているところですよ。

議員 当市の行政サービスに係る受益者負担※1の割合は類似団体平均より

も低い。それらの情報をさらに検証し、施設の統廃合などの検討の際、客観的なデータとして活用するため、事業別・施設別の行政コスト計算書を作成する考えはあるか。

答 行政コスト計算書は現在、担当職員が決算書のワークセルデータを基に手作業で作成しています。それを事業別・施設別に分けて作成するためには、多大な経

費と労力が必要であり、今のところ、その作成は難しいものと考えます。施設の統廃合などの際には、その都度収支分析を行い対処していきますので、ご理解ください。

議員 先進自治体では、常に新しい財務指標が見える形で財政運営をしている。当市でも、将来的には、そのような仕組みを作っていくべきである。



平川市公共施設等総合管理計画（令和4年3月一部改訂）

每户への商品券配布

本当に配布しないのか

工藤 竹雄 議員



議員 11月1日の議員説明会において、每户への商品券配布は実施しない方針との説明があったが、この方針はどのような経緯で決定したのか。

答 物価高騰に対しては国や県でも様々な支援を行っており、当市でも、昨年度に引き続き福祉灯油助成を行うほか、生活困窮者に対する支援、住民税均等割のみが課税さ

れている世帯への給付金給付事業を新たに行う予定です。全市民向けの支援策としては、市長が関係部長等からの提案を受け、生活支援と地域経済活性化を図るため、プレミアム付商品券を発行することとし、全世帯への商品券配布は行わない方針を決定しました。

議員 物価高で市民の生活は本当に大変になって

いる。市民生活を第一に考え、全世帯に商品券を配布する考えはないか。

答 市としては、今、生活に困っている世帯を中心としながら、行政として様々な支援を行っていく考えです。今回、每户への商品券配布は行いませんが、様々な経済対策事業を行い支援しておりますので、ご理解願います。



物価高で市民の生活は苦しくなっています。

※1 受益者負担

公共施設の整備や利用、行政サービスの提供などの利益を受けるために、利用者が必要とするコストのこと。

学校再編



地域住民の心情を
酌み取った計画を

やま や ひろあき
山谷洋朗 議員

議員 学校適性配置計画と学校再編計画策定の進捗状況を伺う。
答 学校適正配置計画についてはこれまで、学校再編検討委員会や全市民対象のワークショップ、意見交換会などの開催や、保護者や地域住民との懇談や電子メールによる意見募集を行っています。学校再編計画については現在のところ、意見交換

会等への参加者が少なく、広く市民の声を集めることができていない状況にあるため、当初1月に計画を策定するとしていたスケジュールを見直し、令和5年度内に策定する予定としています。
議員 小規模校にはデメリットも多いと思われるが、当市ではどのように対応しているのか。
答 小規模校におけるデ

メリットには、児童生徒の切磋琢磨が少ないことなどが挙げられますが、他校とのオンライン交流や縦割り班活動の充実など、各校が工夫を凝らして対策を行っています。
議員 学校の再編については、該当校に関係する、おらほの学校という強い思いを持った方々の心情を十分に酌み取って、前に進んでいただきたい。



市内小学校の授業の状況

スポーツ振興



たけのこマラソン大会
の復活は

さとう たかお
佐藤 保 議員

議員 6月議会で、たけのこマラソン大会の復活については、平川市スポーツ協会等に運営を委託して行うことについて協議するとの答弁があったが、その後の進展はどうなっているか。
答 たけのこマラソン大会については、平川市スポーツ協会へ開催を検討していただくよう依頼したところ、ボランティアを集

めることが難しく、有償によるスタッフを確保しなくてはならないことから、約2千3百万円の市補助金が必要との収支予算案が提示されました。これを受け、市としては、補助金額が高額であることや、人員の確保など課題が多いものと判断し、地域からなる実行委員会が開催を断念したことなども踏まえ、たけのこマ

ラソン大会の復活は難しいものと考えております。
議員 費用面での問題を積み上げてイベントを行わない決定をするのは拙速ではないかと考える。たけのこマラソンのように全国から人が集まるスポーツイベントが地元や子どもたちに与える影響は大きいと考えるため、今後も開催の可否を検討していつてもらいたい。



かつてのたけのこマラソン大会の様子

本会議は中継のほか録画配信をしています。スマートフォン等で下記のQRコードを読み込むと視聴できます。



AED



万が一の場合に備えを

なかはた ひふみ
中畑一二美 議員

議員 市内のAEDの設置状況と使用状況は。

答 市が契約し設置しているAEDは合計46か所、自己所有のAEDを貸し出ししていただけるAED連携事業所は12か所あり、過去に本庁舎で一度使用されています。

議員 AEDとともに三角巾を配備する考えは。

答 三角巾は様々な用途で使うことができ、応急

手当に役立つことから、配備を進めてまいります。

議員 市民向けの救急救命講習等の実施状況は。

答 市としては実施していませんが、弘前地区消防事務組合の各消防署で、AED使用を含めた救命講習を無料で実施しています。

議員 学校の教員の救命講習の実施状況は。

答 毎年数回に一度、

救急救命講習を実施しています。また、保健体育で実施している救急救命講習に教職員も参加するなど、いざというときに備えています。

議員 設置場所の周知は。

答 防災マップやホームページで公表しています。新たに設置した場所は、広報誌等で改めて周知していきます。



本庁舎ではエレベーター前に設置しています。

インボイス制度



市の対応や問題の把握は

さいとうりつこ
齋藤律子 議員

議員 インボイス制度^{※1}の導入が市に与える影響とそれに対する対応は。

答 制度導入後は、公共施設の使用料や請求書等に消費税額の内訳や税務署の登録番号等を記載する必要が生じることから、市職員向けに研修会を実施し、制度の理解を深めています。

議員 シルバー人材センターに関わる当制度の問

題について、市の見解は。

答 シルバー人材センターに所属し作業に従事する会員は免税事業者であり、今後もインボイス発行事業者の登録を行わない見込みであることから、従来の契約の形態では仕入税額控除が認められず、センター側の負担が増えることが予想されます。現在は、国において、発注者と会員が直接契約を

結ぶことで、センター側に新たな負担が発生しない仕組みを検討中とのことです。

議員 今後の市の事業契約において、インボイス発行事業者の登録を行わない免税事業者の扱いはどうなるのか。

答 インボイス対応の可否を条件として入札参加資格を制限することは考えていません。



現状の仕組みではシルバー人材センターの負担が大きく増えることが予想されます。

※1 インボイス制度

インボイス（適格請求書）とは、税務署の登録番号や正確な税額等が記された請求書のこと。インボイス制度では、売手側は買手側の求めに応じてインボイスを交付し、買手側はそのインボイスを保存することで仕入れ税額控除が受けられることになる。ただし、インボイスを発行できるのは発行事業者の登録を受けた課税事業者のみとなっている。

副議長選挙

令和4年第4回定例会の最終日となる12月20日、大澤敏彦副議長から、一身上の都合により議員を辞職したい旨の辞職願が提出され、同日付で辞職が許可されました。

それに伴い、副議長選挙が実施され、選挙の結果、長内秀樹議員が新副議長に当選されました。



新副議長に選ばれた **長内秀樹** 議員

このたび、副議長に就任いたしました。身に余る光栄であると同時に、その職責の重さに身の引き締まる思いです。物価の高止まりによる暮らしの不安、新型コロナウイルス感染症による健康不安、さらには子どもたちの教育環境等、重要課題が山積していますが、市民の暮らしと命を守り、市民の声を代弁し、誰もが明日への希望と誇りの持てる、平川市を創るため全力で取り組んでいく所存です。市民の皆様方の一層のご理解、ご支援を賜りますようお願いいたします。

議員異動

令和5年2月8日、工藤貴弘議員から、一身上の都合により議員を辞職したい旨の辞職願が提出され、同日付で議長より辞職が許可されました。

にぎわい創出



新本庁舎・中央公園一帯の開発の構想は

おおさわとしひこ
大澤敏彦 議員

議員 新庁舎・中央公園を中心としたエリアのにぎわい創出の構想は。
答 中央公園一帯の活性化については現在、産業振興に関する基礎調査において現状と課題の洗い出しを行っていますので、その結果を踏まえ、有効な手法を検討します。

議員 尾上庁舎の利活用は図書館がメインと聞いているが、その規模や配置は検討されているか。
答 庁舎内の配置については、今後、プロポーザルで決定された事業者からの提案により協議しますが、支所機能や生涯学習センター部分についても部屋数等を削減しない方向で検討中です。

議員 当市ゆかりの芸術家を知ってもらい、にぎわいの場所を作るため、尾上庁舎に専門の展示会場を設置してはどうか。
答 展示会に限らない汎用性のあるフリースペースについては、設置を希望するご意見もあり、今後検討されるものと思われれます。現在、ロマン館などにも展示会の開催が可能なスペースはありますが、展示会の開催場所としてどのような条件や設備が求められるのか、調査してまいります。



令和4年8月に平川市文化センターで開催した作品展

所管事務調査 市内全小・中学校調査

教育民生常任委員会

参加委員
原田 淳委員長、佐藤 保副委員長、
山谷洋朗委員、中畑一二美委員、
齋藤律子委員

オブザーバー
桑田公憲議長、長内秀樹副議長

調査内容
1月6日、10日、11日の3日間で市内の全小・中学校を訪問し、所管事務調査を実施しました。学校経営方針や学校の施設状況、各校が抱える問題について各校から説明を受け、校内を調査しました。その他コロナ対策やヤングケアラー、いじめ、ICT機器の活用方法などの現状を把握し、平川市の未来を切り拓く子どもたちの育成施策の推進に参考となる調査となりました。



大坊小学校視察状況 竹館小学校内の施設説明

所管事務調査 八戸市議会BCPについて

議会改革特別委員会

参加委員
佐藤 保委員長、葛西勇人副委員長、
山谷洋朗委員、中畑一二美委員、
工藤貴弘委員、長内秀樹委員

オブザーバー
桑田公憲議長

調査内容
1月19日に平川市議会議場において、Zoomによるオンライン研修を実施しました。八戸市議会事務局職員から、八戸市議会BCP（事業継続計画）における会議設置や構成員についてや、具体的な支援内容についてなどの説明を受け、質疑応答により、内容の疑問点を把握しました。今後の平川市議会における災害対応や危機管理体制の計画策定のため、参考となる研修となりました。



オンライン研修開催の様子 平川市議会議場内で開催しました

議員研修に行ってきました

茨城県石岡市、守谷市、(株)地方議会総合研究所(東京都豊島区)

廃校利活用対策、学校教育改革プラン、わがまちの財政分析と予算審議への活用

●参加議員／中畑一二美議員

1月22日から25日にかけて、茨城県と東京都で実施しました。

石岡市の廃校利活用対策については、各種体験施設としてリノベーションした事業の取組を研修しました。

守谷市の学校教育改革プランについては、改革を進める上では「意識を変

えること」と「形を変えること」が重要であることを研修しました。

株式会社地方議会総合研究所のわがまちの財政分析と予算審議への活用については、地方財政に何が求められているのか、問題意識を持つ必要があることを研修しました。



茨城県守谷市「学校教育改革プラン」



(株)地方議会総合研究所セミナー



桑田公憲議長

令和4年12月定例会 審議議案とその結果（抜粋）

平川市議会会議録



各議案の詳細はこちら

全会一致で可決・認定・同意された議案等	結果
条例の制定	
平川市情報通信技術を活用した行政の推進に関する条例案	可決
条例の一部改正	
平川市議会議員の議員報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例案	可決
平川市特別職の職員の給料等に関する条例の一部を改正する条例案	可決
平川市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例案	可決
平川市職員の定年等に関する条例等の一部を改正する条例案	可決
平川市重度心身障害者医療費助成条例の一部を改正する条例案	可決
平川市食産業振興センター条例の一部を改正する条例案	可決
令和4年度補正予算	
一般会計（2件）	可決
国民健康保険特別会計	可決
介護保険特別会計	可決
後期高齢者医療特別会計	可決
国民健康保険診療施設事業診療所特別会計	可決
学校給食センター特別会計	可決
尾上地区住宅団地温泉事業特別会計	可決
水道事業会計	可決
下水道事業会計（2件）	可決
尾崎財産区一般会計	可決
その他	
平川市議会会議規則の一部を改正する規則案	可決
議員の派遣について	可決
市有財産の減額貸付けについて	可決
市有財産の無償貸付けについて	可決
市道路線の認定について	可決

賛否が分かれた議案等	葛西 勇人	山谷 洋朗	中畑 二美	石田 隆芳	工藤 貴弘	工藤 秀一	福士 稔	長内 秀樹	佐藤 保	山田 忠利	大澤 敏彦	原田 淳	桑田 公憲	齋藤 剛	工藤 竹雄	齋藤 律子	結果
条例の一部改正																	
平川市国民健康保険税条例の一部を改正する条例案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	●	可決

○：賛成 ●：反対 欠：欠席 -：採決に加わらなかったもの
議長（桑田公憲）は採決に加わっていません

議長が行く！

津軽南市町村議会連絡協議会第2回定期総会・県議会議員との懇談会

2月2日、当市において、津軽南市町村議会連絡協議会の第2回定期総会が開催されました。この協議会は津軽南地域の5市町村（黒石市、平川市、藤崎町、大鰐町、田舎館村）の議会の正副議長で構成され、各議会の連絡協調を図ることで、関係当局に対する陳情や地方自治進展のための調査研究を行うことを目的としているものです。

また、県議会議員との懇談会では津軽南地域の市町村から選出されている4名の県議会議員の方々にご出席いただき、西十和田トンネル（仮称）の早期建設についての要望書の提出や、昨今の大雨被害に対応するための河床整備についてなどの意見交換を行いました。



県議会議員との懇談会の様子

電子表決システム導入！

10月に開庁した新庁舎内の新たな議場には、議案等に対する賛否を、議席のボタンを押すことによって表明できる「電子表決システム」を導入しています。

これにより、議員の賛否状況を明確に記録することができるようになったほか、傍聴者や視聴者の皆様にも分かりやすく賛否の状況を公開できるようになりました。

電子表決の様子は平川市議会のYouTubeでも確認できますので、ぜひご覧になってみてください。



議席のボタン。白が賛成、青が反対のボタンです。

議案第141号						議長	投票中		
工藤 秀一	工藤 貴弘	石田 隆芳	中畑 一美	山谷 洋朗	葛西 勇人				
原田 洋	大澤 敏彦	山田 忠利	佐藤 保	長内 秀樹	福士 稔				
齋藤 律子	工藤 行雄	齋藤 剛							
出席議員数	16人	賛成	6人						
反対議員数	1人	反対	1人						

投票中の画面。ボタンを押すと、モニターにリアルタイムで結果が表示されます。黄色はまだボタンを押していない状態です。

編集後記

1月8日、平川市二十歳の成人式に参列し、数年ぶりに再会した教え子達の晴れ姿を間近で見ることができて、とても感動いたしました。堂々とした態度で人生の大きな節目を迎えた皆さんの前途に幸多かれこと、心からお祈りしております。そして、来年度こそはマスク着用等の制限のない式典であってほしいと切に願っております。 (山谷洋朗)

傍聴から はじめませんか

どなたでも傍聴できます
市本庁舎4階へお越しください

令和5年 第2回定例会は
6月2日からの予定
開会は10時です
傍聴席の定員は33名

平川市議会広報特別委員会

委員長 山谷 洋朗
副委員長 工藤 秀一
委員 石田 隆芳
山田 忠利
原田 淳

請願・陳情は平日の
午後5時までにご提出願います。

お問合せは
議会事務局へ

提出方法はこちらから▶



☎0172-55-5792
(事務局直通)

